

各登録企業オリジナル!

「がん治療と仕事の 両立支援宣言カード」 配布のお知らせ

吾輩も
“Teamがん対策ひろしま”
を応援しているぞ!



広島県がん検診啓発特使
デーモン閣下さん(悪魔)

広島県から登録企業の皆様へ

皆様の会社が登録している「Teamがん対策ひろしま」は、がんと診断された社員などに対する「治療と仕事の両立支援」について、広島県と共に取り組んでいます。

今回、社内の相談窓口を知っていただくために「宣言カード」の作成について募集したところ、「これを機に相談窓口を設置したい!」、「がんになっても遠慮なく相談してもらえるよう社員にお知らせしたい!」と、皆様の会社から作成希望がありました。

お配りする「宣言カード」で、社内の相談窓口や連絡先、代表者の方などからのメッセージを確認し、いざという時は、治療計画やどんなサポートをして欲しいかなどを伝えましょう。

「がん」って自分に関係あるの…?

日本では、生涯のうちに2人に1人ががんにかかり、3人に1人ががんで亡くなっています。**広島県においても、毎年2万人以上の方ががんになり、8千人以上の方ががんで亡くなっています。**(昭和54年以降、県民の死因第一位です。)

また、**がんの2割以上は就労世代**で発症しており、広島県では、**年間約5,200名の就労世代の方(15歳~64歳)が、がんと診断**されています。(※2017年全国がん登録による)

がんは決して他人事ではなく、誰もがなる可能性のある疾病の一つです。

広島県における年齢階級別
がん患者数(2018年男女別)



全国がん登録(2018年)より



がん治療と仕事の両立の必要性

医療の進歩などにより、**通院治療しながら日常生活を送る**ことができるがん患者さんが増えています。

がんになっても支えてくれる会社であれば、社員も安心して働き続けることができますし、会社側も貴重な人材を失わずに済みます。

不安や悩みは一人で抱え込まずに、まずは会社に相談しましょう。そして、治療計画やどんなサポートをして欲しいかなどを伝えましょう。**皆様の会社はしっかりと支えてくれるはず**です。

悪性新生物(がん)における
退院患者平均在院日数の推移



厚生労働省「患者調査」より



「Teamがん対策ひろしま」の詳しい情報はここから!



Teamがん対策ひろしま

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/team-gantaisaku/>

「治療と仕事の両立支援」の詳しい情報はここから!



広島がんネット(両立支援)

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/gan-net/kyousei-ryouritsu.html>